

～心ひとつに 未来に向かって飛び立つ 躍動のとみさと～

休日部活動地域移行に向けてのガイドライン

(令和7年度版)

令和7年7月18日

富里市教育委員会



ガイドライン策定にあたっての基本的な考え方

本市では、中学校における休日部活動地域移行について、令和6年7月、庁内に「プロジェクトチーム会議」を立ち上げ、地域移行する上で考えられる課題を挙げて整理してきました。

数多くある課題の中でも一番に取り上げられるのが『指導者の確保』です。

休日部活動地域移行を進めて行く上で、課題に挙げられるのが「指導者の確保」となります。併せて、指導者を確保できたとしても、その指導者がコンプライアンスに基づいた指導、生徒への関わりができるかどうか不安要素になります。

市教育委員会では、令和5年7月から実施している富里北中学校剣道部で先行取組や、「プロジェクトチーム会議」で話し合われたことなどを踏まえ、令和7年度の総合体育大会が終了し3年生が引退、その後、1・2年生主体の新体制での新入大会が終了する令和7年10月頃を目途に外部指導者による指導がスタートできるように進めてまいりました。

外部指導者を募集するに当たり、指導を希望する富里市役所職員・市内小学校教員、校長が指導者として適切であると認める地域の方に協力を仰ぎ、学校が地域移行を希望する部活動での外部指導者による指導を進めていくものとします。

富里市役所には、各種競技等の経験者が多く、今現在も継続して関わっている職員もいます。

生徒・保護者、部活動顧問にとって、市役所職員・小学校教員、校長が指導者として適切であると認める地域の方が外部指導者として指導に関わることは、安心にもつながります。

富里市としては、外部指導者については、市役所職員や市内小学校教員（希望者）、校長が指導者として適切であると認める地域の方による指導をスタートとし、評価をもとに更に検証を続けていきます。

本ガイドラインにより、富里市内中学校における休日部活動地域移行に係る指導者についての基本的な方針を定めました。

地域の力で子どもを育てることに力を入れ、休日部活動地域移行が継続的に進められるように、ガイドラインに沿った指導者の確保、運営に努めてまいります。

休日部活動地域移行に向けてのガイドライン 目次

ページ	項目
6	休日部活動地域移行に向けてのガイドラインについて
7	1 本市における休日部活動地域移行の進め方について
8	2 コーディネーター（学校教育課担当指導主事）について
1 1	3 外部指導者について（対象・登録方法・コンプライアンス研修）
1 7	4 活動場所・活動時間について
1 9	5 連絡手段について
2 1	6 生徒・指導者の保険について
2 2	7 外部指導者の大会への関わりについて
2 3	8 ガイドラインの更新等について
2 4	参考資料 1 市内中学校部活動の現状（令和 7 年度）
3 0	参考資料 2 の 1 富里市職員服務規程
3 1	参考資料 2 の 2 富里市学校職員服務規程

ページ	項目
3 2	参考資料 3 外部指導者登録カード
3 3	参考資料 4 一斉送信メール『マチコミ』
3 4	参考資料 5 印旛郡市中学校総合体育大会・新人体育大会
3 6	参考資料 6 地域クラブ活動の参加資格の特例について 千葉県小中学校体育連盟印旛支部
4 0	参考資料 7 拠点校部活動大会参加規定 千葉県小中学校体育連盟
4 2	参考資料 8 「外部指導者のベンチ入りについて」の取り決め 千葉県小中学校体育連盟
4 5	参考資料 9 外部指導者による休日部活動指導中における生徒の緊急対応発生時連絡体制
4 6	参考資料10 休日部活動カレンダー

休日部活動地域移行に向けてのガイドラインについて

『休日部活動地域移行に向けてのガイドライン』（以下「ガイドライン」という。）は、富里市内中学校における休日部活動の地域移行を進めるにあたり必要となる事項を整理したものです。

国・県の動向を踏まえつつ、本市における休日部活動地域移行の共通認識を持ち、ガイドラインに沿って段階的に進めていくものとします。

< 本市における休日部活動地域移行の共通認識 >

学校の管理下における部活動の休日分について外部の指導者に協力を得て行う学校教育活動の一環である

ガイドラインの構成

- 1 本市における休日部活動地域移行の進め方について
- 2 コーディネーター（学校教育課担当指導主事）について
- 3 外部指導者について（対象・登録方法・コンプライアンス研修）
- 4 活動場所・活動時間について
- 5 連絡手段について
- 6 生徒・指導者の保険について
- 7 外部指導者の大会への関わりについて
- 8 ガイドラインの更新等について

【参考資料】中学校部活動の現状（令和7年度）、富里市職員服務規程、富里市学校職員服務規程
指導者登録カード、一斉送信メール、千葉県小中学校体育連盟（印旛支部）関係資料
緊急対応発生時連絡体制、休日部活動カレンダー

1 本市における休日部活動地域移行の進め方について

コーディネーター（学校教育課指導主事）

<毎年度当初に実施> ○ 設置部活動調査（人数・顧問） ○ 外部指導者を求める部活動調査



- 外部指導者として協力を得られる市役所職員
- 外部指導者として指導を希望する市内小学校職員
- **校長が指導者として適切であると認める地域の方（例；「現在、休日の部活動指導にボランティアで関わっている方」「市役所職員や学校職員と関わりのある方」「富里市の各種大会に参加している」「市内小中学校の卒業生」など）**



外部指導者の指導による、休日部活動の実施

- ① **外部指導者による指導のスタートは市役所職員、市内小学校職員、校長が指導者として適切であると認める地域の方を主に外部指導者とする体制で、部活動顧問（中学校教員）と一緒に生徒の指導にあたり、指導法の共有・生徒理解を行う。**
- ② **上記①の評価を行った上で、地域の意欲ある方を外部指導者として協力いただくことを検証していく。**

○ 令和7年度は、新体制になる9月下旬から10月頃を開始とする

2 コーディネーター（学校教育課担当指導主事）について

(1) コーディネーター配置の理由

休日部活動地域移行により、外部指導者が関わる休日部活動を円滑に実施するために、生徒・保護者、学校・部活動顧問（教職員）と外部指導者との調整役として、コーディネーターを設置する。

(2) コーディネーター担当職員

教育部学校教育課指導主事が担当

(3) コーディネーターの役割

① 休日部活動地域移行に係る説明について

- 市内中学校長への説明
- 外部指導者への説明
- 部活動顧問への説明
- 生徒・保護者への説明
- 小学校保護者（高学年児童保護者）への説明
- 市ホームページへの掲載（活動状況、生徒・指導者の声 等）

② 練習実施調整

1) 休日部活動練習日カレンダー作成

- 翌月の練習日を調査し、カレンダーにまとめる。
- カレンダーにまとめたものを関係者に周知（学校、顧問、参加生徒・保護者、指導者）

2) 外部指導者スケジュール管理

- 上記1)により作成したカレンダーにより、指導可能な外部指導者の割り振りをする。
- 割り振りを学校及び外部指導者に共有する。

③ 練習当日の調整等

1) 練習実施の有無について（当日変更があった場合の連絡）

（主な活動場所がグラウンドであるなど、天気が関係する部活動については、活動の有無等を把握）

2) 緊急時の対応について

- 考えられる自然災害（ゲリラ豪雨、落雷、竜巻・突風）
- 参加生徒の怪我、外部指導者の怪我

- ④ 出席管理、報償金準備
 - 1) 指導回数、指導時間を月末に確認し、必要な報償金を算出する。
 - 2) 報償金支払い手続きを行う。
 - 3) 予算計上金額に対して、執行残等の整理を随時行う。

- ⑤ 指導者意向調査、参加生徒・保護者アンケート実施
 - 1) 意向調査・アンケート内容を考える。
 - 2) 実施時期、公表時期、公表方法を検討する。
 - 3) 実施、集計・分析する。
 - 4) 公表する。

- ⑥ 実績の整理、評価
 - 1) 活動の様子を整理、まとめる。
 - 2) 生徒・保護者向け、活動の様子を紹介する資料を作成する。
 - 3) 市役所職員向け、活動の様子を紹介する資料を作成する。

- ⑦ 外部指導者に関する生徒・保護者からの各種要望への対応
学校ではなく、コーディネーターが窓口になり対応する。

3 外部指導者について（対象・登録方法・コンプライアンス研修）

(1) 外部指導者の担い手

- ① 富里市役所職員
- ② 市内小学校教員
- ③ 校長が指導者として適切であると認める地域の方（例；「現在、休日の部活動指導にボランティアで関わっている方」「市役所職員や学校職員と関わりのある方」「富里市の各種大会に参加している」「市内小中学校の卒業生」など）

【参考】＜千葉県小中学校体育連盟が定める外部指導者の要件＞

外部指導者とは、当該学校長が人格、指導面において優れていると認めた成人であり、学校の教育方針に基づいて顧問教師の指導計画に従い、顧問教師と協力して日頃から継続して指導にあたっている者

『千葉県小中学校体育連盟「外部指導者のベンチ入りについて」の取り決め』から

(2) 登録手続き

- 学校の管理下における部活動の休日実施分の指導者であるという理解のもと、指導者となる方の意思による登録手続きを必要とする。
 - ① 市役所職員の場合
 - 『営利企業等従事許可願』第16号様式（富里市職員服務規程 第17条）
 - 市役所当該職員が所属長宛に提出する
 - ② 学校職員の場合（小学校教員が外部指導者として指導にあたる場合）
 - 『兼職（兼業）許可願』第14号様式（富里市学校職員服務規程 第16条）
 - 当該教員が学校長に提出する。学校長は原本を保管、写しを学校教育課に提出

(3) 身分の位置付け

○ 指導者が学校施設内で活動する際の身分を確認するため、教育委員会から委嘱状や身分証・名札等を交付する必要がある。

- ① 委嘱状 → 学校教育課作成 富里市教育委員会から委嘱 『部活動指導員』
期間：委嘱期日から年度末まで
- ② 名 札 → 学校教育課作成 名札は原則として着用
なお、種目等の特性によっては、この限りではない。
例) 練習場所着～練習開始時までは着用し、練習開始時にははずす等

(4) コンプライアンス研修

- ① 事前の研修（委嘱後及び指導開始前の2回）
- ② 常時行う研修 研修実施頻度、期間を設定する
- ③ 書面開催、オンライン開催（オンラインで資料を送付、チェックを入れて返信）
- ④ 研修内容について
 - 1) コーディネーターが考える
 - 2) 教員の不祥事根絶に係る研修と内容がリンクするように設定する
 - 3) 生徒・保護者、学校が抱く不安・懸念事項にリンクする内容を設定する
- ⑤ コンプライアンス研修実施・内容を市ホームページで公表

(5) 指導回数（1か月あたり）等について

- 外部指導者1人について、月2回を基本とする。

ただし、外部指導者の都合により、月1回に指導回数が減ること、外部指導者が指導を希望し、練習日が設けられている場合は回数が増えることなど、柔軟に運用する。

(6) 指導開始までの流れ

- 指導を希望する方が、外部指導者登録カードを提出する前に練習の様子を見学したり、試行期間として顧問と指導に携わることは妨げない。ただし、試行期間については無償とします。
- 試行期間に関わったことにより、本人の意思に関わらず外部指導者登録カードの提出を求めることはしない。

(7) 外部指導者登録の流れ（外部指導者としての登録希望があつてからの流れ）

関係書類：『令和 7 年度 休日部活動地域移行 外部指導者登録カード』（以下『登録カード』という）

内容	詳細	備考（関係書類等）
指導者登録手続き	○ 登録希望者は、必要事項を記入 ○ 学校教育課で受付をする	登録カード
『登録カード』受付後	○ 指導校、指導種目を調整 ○ 登録カードの学校教育課記入欄に記入 ○ 原本を学校教育課で保管、写しを本人に交付	
委嘱状	○ 学校教育課で委嘱状を作成	※ 委嘱状様式により学校教育課担当が作成

(8) 外部指導者情報の取扱い（共有する情報、共有先について）

	所属	氏名	年齢	住所	連絡先	競技経験	指導希望校	指導可能種目	資格等 (指導者、審判等)	指導可能日・時間
学校		○	×	×	○	○	×	○	×	○
生徒		○	×	×	×	○	×	×	×	×
保護者		○	×	×	×	○	×	×	×	×
コーディネーター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

上記表の○・×は、登録カードに記載の内容に基づき入力

(9) 指導希望者が、外部指導者として指導に入るまでの基本的な流れ

- ① 練習見学等（無償）
- ② 登録カードをコーディネーターに提出
- ③ スケジュール調整
- ④ 練習参加（指導）開始（報償あり）

指導開始

部活動顧問と一緒に生徒の指導を行う



部活動顧問・外部指導者・コーディネーター・生徒（部長・副部長）と指導体制について随時協議



部活動顧問・外部指導者・コーディネーター・生徒（部長・副部長）と指導体制について随時協議



令和9年度新体制（総体終了後）を目標に外部指導者による単独の指導体制確立

4 活動場所・活動時間について

活動場所は、設置している部活動の学校施設を基本とする。（移動により生じるリスク削減のため。）

種目	富里中		富里北中		富里南中	
	活動場所	曜日・時間	活動場所	曜日・時間	活動場所	曜日・時間
野球	野球G	土・am	—	—	グラウンド [*]	土・am
剣道	武道場	土・am	武道場	土・am	武道場	土・am
男子ソフトテニス	テニスコート	土・am	テニスコート	土・am	—	—
女子ソフトテニス	テニスコート	土・am	テニスコート	土・am	テニスコート	土・am
卓球	※1 体ステージ [*]	土・am	—	—	—	—
柔道	武道場	土・am	—	—	—	—
体操	体育館	※2 割り振り	—	—	—	—
男子バスケ	体育館	割り振り	体育館	土・am	体育館	土・pm
女子バスケ	体育館	割り振り	—	—	体育館	土・pm

※1 卓球『体ステージ』→ 体育館ステージで練習実施

※2 『割り振り』→ 体育館使用割り振り計画により、曜日・時間が週によって異なる。

種目	富里中		富里北中		富里南中	
	活動場所	曜日・時間	活動場所	曜日・時間	活動場所	曜日・時間
陸上	グラウンド	土・am	—	—	グラウンド	土・am
女子バレーボール	体育館	割り振り	体育館	土・am	—	—
男子バドミントン	体育館	割り振り	—	—	体育館	土・am
女子バドミントン	体育館	割り振り	—	—	—	—
サッカー	グラウンド	土・am	グラウンド	土・am	—	—
ソフトボール	グラウンド	土・am	—	—	—	—
吹奏楽	音楽室	土・am	音楽室	土・am	音楽室	土・am

5 連絡手段について

- 練習予定等を、関係保護者に連絡する手段が必要。
- コーディネーターから、保護者に一斉送信する必要があるが、学校・種目毎にグループを設定し、送信する機能が必要。

- (1) 外部指導者、生徒・保護者、学校、コーディネーター間の連絡手段として、連絡アプリを使用する。
- (2) 生徒・保護者が使用しているSNS等は、使用目的以外の使用（別グループの設定や、個々に連絡を取り合ったりするなど）が考えられ、トラブル発生の原因となることが多いことから使用しない。
- (3) 学校、学校教育課から保護者へ一斉送信メールとして、現在使用しているアプリを使用することによって、保護者も使い方を再度理解する必要がなく、スムーズに使用開始することができる。

連絡手段として『マチコミ』（（株）ドリームエリア）を使用する

- 使用料無し（無料プランを使用する）

【参考：無料プラン主な機能】

- ① 登録者への連絡を管理者から一斉送信
 - ② 登録者から管理者へ欠席連絡（+メッセージ）
 - ③ ファイル共有（メールで添付したファイルをまとめて表示することができる）
- 学校、種目ごとにグループ設定が可能 50グループまで設定可能
 - コーディネーターから、当該校・種目の保護者向けにメールを一斉送信することが可能
 - 保護者から管理者への欠席連絡が可能
 - ログイン機能使用により管理者が使用する端末が限られることなく学校教育課執務室以外からも機能を使用することができる。

設定必要グループ数 30グループ
(富里中16G、富里北中7G、7G)

6 生徒・指導者の保険について

(1) 生徒の保険について 日本スポーツ振興センター 災害共済給付制度

- 市内全小中学生が加入 → 加入手続きは学校対応、担当課は学校教育課
- 災害の範囲 → 負傷・疾病・障害・死亡
- 給付の対象 → その原因である事由が、学校の管理下で生じたもの

『学校の管理下』とは

- ・ 授業中・学校の教育計画に基づく課外指導中（部活動など）
- ・ 休憩時間中及び校長の指示又は承認に基づいて学校にいる間
- ・ 通常の経路及び方法による登下校中

(2) 指導者の保険について 『スポーツ安全保険』（公益財団法人スポーツ安全協会）

- 加入手続き等所掌事務担当 → コーディネーター（学校教育課指導主事）
- スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などにおける事故を保償する制度
- 3つの補償
 - ・ 傷害保険、入院・通院、手術、後遺障害、死亡（熱中症も対象）を補償
 - ・ 賠償責任保険 対人・対物事故により負った法律上の賠償責任補償
 - ・ 突然死葬祭費用保険 突然死に際し親族が負担した葬祭費用の補償

日本スポーツ振興センター
<https://www.jpnsport.go.jp/>

スポーツ安全保険
<https://www.sportsanzen.org/hoken/index.html>

7 外部指導者の大会への関わりについて

- 1 『① 学校が外部指導者の大会同行を求め』 + 『② 外部指導者が大会同行に同意した場合』
- 2 外部指導者登録が必要な場合は登録する。（大会事務局に提出を求められる場合あり）
- 3 拠点方式によるクラブチーム扱いではないので、大会参加に制限が生じることは無い。
 - ※ 合同チームでの参加については、各専門部の規定による
 - ※ 種目 小中体連各専門部によって対応が異なる
- 4 外部指導者が監督としてベンチに入れる種目もあれば、ベンチに入るのは学校職員のみと限定している種目もある。（種目専門部の決定による）
 - 【ベンチ入りのできる種目】（印旛地区の現状）

バスケットボール	ソフトテニス	バレーボール	卓球	野球	体操
柔道	ソフトボール	サッカー	剣道	バドミントン	陸上

その他、千葉県小中学校体育連盟印旛支部が定める、『「外部指導者のベンチ入りについて」の取り決め』については、参考資料8に記載あり。

8 ガイドラインの更新等について

本ガイドラインは、休日部活動地域移行を進めていく上で、追加項目等が生じた場合は、その都度更新していくものとする。

国・県の動向を踏まえることと併せて、外部指導者による指導の実績・指導記録等を振り返ることにより、富里市としての休日部活動地域移行が充実したものとなるように、生徒・保護者、学校・部活動顧問、外部指導者、プロジェクトチーム会議の意見等を十分に加味していく。

【参考資料】 1 市内中学校部活動の現状（令和7年度）

1 令和7年4月7日付け 市内中学校長に依頼（4/18回収期限）

＜調査内容＞ （1）設置部活動調査 （2）部活動顧問調査

- ① 担当者 ② 担当顧問の競技・分野経験者 ③ 担当顧問の専門的な指導の可否
 ④ 外部指導者としての希望の有無 ⑤ 休日地域移行を求める部活動
 ⑥ 外部指導者の協力を求める部活動

以下、部活動顧問調査から、『部員数』『顧問数』『移行希望』をまとめた表

種目	富里中			富里北中			富里南中		
	部員数	顧問数	移行希望	部員数	顧問数	移行希望	部員数	顧問数	移行希望
野球	34	2	×	—	—	—	20	2	○
剣道	22	2	×	14	2	○	10	2	×
男子ソフトテニス	29	2	○	13	3	○	—	—	—
女子ソフトテニス	47	2	○	18	3	○	22	2	○
卓球	28	2	○	—	—	—	—	—	—

○ 地域移行を希望する × 地域移行を希望しない

種目	富里中			富里北中			富里南中		
	部員数	顧問数	移行希望	部員数	顧問数	移行希望	部員数	顧問数	移行希望
柔道	31	2	○	—	—	—	—	—	—
体操	32	2	○	—	—	—	—	—	—
男子バスケ	24	2	○	20	2	×	23	3	○
女子バスケ	13	2	×	—	—	—	5		○
陸上競技	39	3	○	—	—	—	25	2	○
女子バレーボール	26	2	×	19	2	×	—	—	—
男子バドミントン	37	2	○	—	—	—	35	2	○
女子バドミントン	25	2	○	—	—	—	—	—	—
サッカー	33	2	○	21	2	○	—	—	—
ソフトボール	21	2	○	—	—	—	—	—	—
吹奏楽部	62	3	○	25	3	○	34	2	○

○ 地域移行を希望する × 地域移行を希望しない

上記種目・分野の他、富里中（国際理解部・サライト学習部、家庭科部、美術部）、富里北中（アート部）
富里南中（美術部）は、休日の活動無し

2 先行事例の評価、プロジェクトチーム会議で話し合われた課題と解決への方向性

(1) 先行事例 富里北中学校剣道部 令和5年7月から実施 令和5年度末（令和6年3月実施）のアンケートから

<学校職員>

① 【成果】 専門的な指導をする顧問不在の解消
専門的な技術の向上

② 【課題】 指導法

「はじめは外部指導者の指導に頑張っていた生徒も、いろいろな方が来ることで練習メニューが外部指導者個々で違い、練習についていけなくなる生徒も見られた。」

<外部指導者>

① 【成果】 専門的な指導をする顧問不在の解消

「富里北中剣道部には、剣道経験のある顧問がいないため、平日の稽古は部員のみで実施されているようなので、外部指導は週1回の指導であったが、部員の技能の上達が感じられた。」

「指導の中で回を重ねるごとに部員とのコミュニケーションも取れていたと感じる。」

「顧問が競技未経験者のため、学校部活動では教わることのできない「技術的側面」や「精神的側面」など細かな部分について具体的に指導することができ、生徒たちの成長が見て取れた。」

- ② 【成果】指導者による地域貢献
「地域の一員として剣道の普及・発展に寄与することができた。」
- ③ 【成果】指導者自身の学び・成長
「指導を通じ、生徒たちと会話の中から指導者としても新たな学びがあり、自らの成長につながった。」
- ④ 【成果】指導者による地域貢献・専門的な技能の向上
「中学校から剣道を始めた生徒が、11月の審査会で2級に合格するまでに成長したことは素直にうれしかった。」

<生徒>

- ① 【成果】専門的な指導をする顧問不在の解消
「試合前や審査前に、それに沿った指導が受けられる。」
「技の正確度、技術面の向上や審査のときなどに良くみてくださる。」
- ② 【課題】指導時間
「内容によっては3時間ほど稽古をつけていただきたいと思います。」
- ③ 【課題解決】情報共有
「共通の剣道日誌を作ったので、それをうまく活用できたらなと思っています。」
- ④ 【課題】外部指導者に対する生徒の不安
「（先輩が後輩に教える時など）生徒だけでは剣道の礼儀を教えきれないので、（外部指導者に対して）失礼がないか不安です。生徒同士でも気を付けますが、先生方（外部指導者）から直接注意していただけるとうれしいです。」

<保護者>

- ① 【成果】 休日の活動内容についての満足度 とても満足 20パーセント やや満足 80パーセント
「週1でもありがたい。」
- ② 【成果】 専門的な指導をする顧問不在の解消
「土曜日に確実に指導してもらえるだけでもありがたいと思う。」
「剣道を指導してくださる先生がいないので、休日1日だけでも指導していただけて良かったです。」
「指導できる剣道経験者がいないため、基本的なことを知らない、間違って覚えている状態でした。高段者の方々に指導していただけて感謝しています。」
- ③ 【要望】 指導時間
「可能であれば弁当持ちで5～6時間くらいお願いしたい。」
「午前と午後で指導者が代わってもかまわないので、長くやってほしいです。」
- ④ 【課題】 指導法
「どの先生（外部指導者）にあたっても、教え方を統一してほしいです。」
- ⑤ 【課題】 練習体制
「大会引率をお願いしたい。大会での指導をしていただきたいです。」
「試合後すぐのアドバイスがほしいです。」

(2) プロジェクトチーム会議で話し合われた課題と解決への方向性

① 指導者についての課題

【平日と休日で指導者が代わることによる生徒・保護者の不安、指導者確保の方法】

(解決への方向性)

- 部活動顧問と外部指導者が一緒に指導する体制を取り、段階的に外部指導者に移行していく方法

② コーディネーターについての課題

【コーディネーターが行う業務の整理や必要人数について】

- 休日部活動を運営していくための調整役として、コーディネーターを配置する

→ 本ガイドラインでは、学校教育課指導主事がコーディネーターを担うことで設定している

③ 参加生徒・保護者、指導者との連携、連絡、調整等についての課題

【名簿管理、スケジュール調整 等】

→ 上記②のコーディネーター（学校教育課指導主事）が行う

【参考資料】 2 の 1

富里市職員服務規程

(営利企業等の従事許可の手続)

第 1 7 条 職員は、地方公務員法第38条第 1 項の規定による営利企業に従事するための許可を得ようとする場合は、営利企業等従事許可願（別記第16号様式）を提出しなければならない。

2 職員は、営利企業等に従事することをやめたときは、速やかに営利企業等離職届（別記第17号様式）を提出しなければならない。

第 1 6 号様式（第 1 7 条関係）

年 月 日

任命権者

様

所 属
職・氏名

㊞

営 利 企 業 等 従 事 許 可 願

従事しようとする営利企業等	名 称					
	所 在 地					
従事しようとする業務	事業の内容					
	職 名					
	職 務 内 容					
	従 事 予 定 期 間	自	年	月	日	
		至	年	月	日	
	勤 務 時 間	自	時	分	1 週 日	
				1 日 (時間)		
		至	時	分	1 月 日	
	報 酬 額					
営利企業等に従事することを必要とする理由						
所 属 長 欄	意見					
		年 月 日				
	職・氏名	㊞				

【参考資料】 2 の 2

富里市学校職員服務規程

(兼職等)

第 1 6 条 職員は、他の職を兼ねようとするとき、又は他の事業若しくは事務等に従事しようとするとき、若しくは営利企業等に従事しようとするときは、あらかじめ兼職（兼業）許可願（別記第14号様式）を、校長を経由して教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

第 1 4 号様式（第 1 6 条関係）

兼職（兼業）許可願

年 月 日

富里市教育委員会 様

所 属 富里市立 学校
職氏名 ⑩

下記のとおり兼職（兼業）したいので、許可くださるようお願いいたします。
記

1 兼職（兼業）の内容

(1) 勤務先の名称及び所在地

(2) 職名

(3) 勤務する曜日及び時間帯

曜日 時から 時まで

(週に従事する時間数)

2 給与の額

1 時間 円 (月額 円)

3 兼職（兼業）予定期間

年 月 日から 年 月 日まで

【参考資料】 3 外部指導者登録カード

外部指導者登録カード

休日部活動地域移行に係る外部指導者を希望する際に
提出する登録カード

- 1 必要事項を記入の上、学校教育課で受付
- 2 原本は学校教育課で保管
- 3 指導にあたる学校、種目が決定したら、右下
「※ 学校教育課記入欄」に必要事項を記入する
- 4 写しを本人に交付

★ この指導者登録カードは年度ごとの作成とする

令和7年度 休日部活動地域移行 外部指導者登録カード
★印は学校・▲印は保護者と情報共有します。

記入日：令和 年 月 日

ふりがな		
★▲氏名	(歳) ※ 年度末年齢	
住所		
★連絡先	携帯電話番号	
★▲競技経験	経験種目	
職業等	職業 勤務先 ※ 市役所職員は所属課、学校職員は校名を勤務先に記入してください ※ 大学生・短大生・専門学校生は職業に学生、勤務先に校名を記入してください	
指導希望校等	富里中学校 富里北中学校 富里南中学校	
指導可能種目等について	★ 指導可能種目 (複数種目を記入する場合には、優先順位を記入してください) 例) ① 陸上、② 野球	
	指導可能種目・分野の経験(期間、実績等)	
★指導可能日時間等	曜日(活動可能な曜日に○)	指導可能時間帯等
	土 ・ 日 ・ 祝日	午前 ・ 午後

学校教育課受付

※ 学校教育課記入欄

記入日 年 月 日

<学校>

富里中 富里北中 富里南中

<種目>

【参考資料】 4 一斉送信メール『マチコミ』

マチコミ登録について

- 1 右の「マチコミ登録手順書」に従って、マチコミのアプリを取り込む。
- 2 すでに学校、学校教育課からの受信設定をしている場合には、アプリが入っているので、グループ設定をすることで受信準備完了となる。
- 3 グループ設定は、指導を担当する部活動のグループで設定する。

マチコミ登録手順書



<https://support.machicomi.jp/>

登録方法などご不明な点がございましたらこちらをご覧ください。



○ 事前準備

1. 学校・施設から通知された「登録用メールアドレス」をご準備ください。
※登録用メールアドレスがご不明な場合、施設（学校）の担当者へお問い合わせください。
2. [@machicomi.jp] からのメールが受信できるように必ずドメイン指定受信設定をしてください。
※ドメイン指定受信設定をされない場合、登録後に施設（学校）からのメールが届かなくなる場合があります。
※ソフトバンクもしくは WILLCOM をご利用の方の場合、なりすまし登録リストに「@machicomi.jp」を登録してください。

○ 登録手順

■ スマートフォンの方

すでにマチコミアプリをご利用中でグループの新規登録・追加登録を行なわれる方は、アプリトップの「グループを追加する」より手続きをお願いします。

- ① ご利用の機種に対応したアプリ（無料）をインストールしてください。……………▶
- ② アプリを起動し「新規登録」をタップしてください。
- ③ 利用規約をお読みいただき、「同意」をタップしてください。
- ④ 新規登録画面が表示されます。スマートフォンで受信可能なメールアドレスとパスワード、PINコード（※1）等、必要項目を入力してください。
- ⑤ 「④」で入力したメールアドレス宛に認証コードが届きます。（※2）届いた認証コードをアプリに入力してください。
- ⑥ ユーザー情報入力画面が表示されます。必要事項を入力し、「登録」をタップしてください。
- ⑦ グループ登録画面が表示されます。「事前準備」で用意した「登録用メールアドレス」を入力し、グループへの登録手続きを行なってください。（※3）
- ⑧ 「⑦」の手続き後、アプリトップに登録したグループが表示されていれば完了です。

※1 登録されたメールアドレスが機種変更等で利用できなくなった際に使用するコードです。
※2 認証コードが届かない場合、「事前準備」の「ドメイン指定受信設定」をご確認ください。
※3 施設（学校）管理者の設定により、グループ登録時にパスワードや登録情報入力が必要とされる場合があります。
パスワードがご不明な場合、施設（学校）の担当者へお問い合わせください。



■ 従来型携帯電話・PCの方

- ① 「事前準備」で用意した「登録用メールアドレス」宛てに空メールを送信してください。
手続きに必要な情報が折り返しメールで届きます。（※1）
 - ② 返信メール内の「＜従来型携帯電話をご利用の方＞」のURLにアクセスしてください。
 - ③ 画面の手順に沿ってグループの登録を行なってください。（※2）
- ※1 認証コードが届かない場合、「事前準備」の「ドメイン指定受信設定」をご確認ください。
※2 施設（学校）管理者の設定により、グループ登録時にパスワードや登録情報入力が必要とされる場合があります。
パスワードがご不明な場合、施設（学校）の担当者へお問い合わせください。

GPSと音声で子どもを見守る



マチコミの不審者情報と連携して音声で子どもを守る
スマホから子どもの居場所がいつでもわかる

<https://mimori-ai.jp>



詳しくはコチラから

【参考資料】 5 印旛郡市中学校総合体育大会・新人体育大会関係

1 令和7年度 実施要項（一部抜粋）

- ＜趣旨＞ 印旛郡市内中学生の競技力の向上と、スポーツを通して生徒の健康の増進と豊かな心の育成に寄与する。
- ＜主催＞ 千葉県小中学校体育連盟印旛支部（主管 各種目別専門部）
- ＜期間＞ 【総合体育大会】 R7.7.5（土）～R7.7.24（木）（体操・水泳・駅伝は期間外）
【新人戦】 R7.9.13（土）～R7.10.19（水泳は期間外）
- ＜種目＞ 【総合体育大会】 16 種目
陸上、駅伝、バスケットボール、ソフトボール、体操、野球、ソフトテニス、卓球、柔道、剣道、バレーボール、サッカー、相撲、水泳、バドミントン、硬式テニス
【新人戦】 14 種目（総体種目から、相撲・駅伝を除く。）

＜参加資格＞ ⑤ 参加する中学生の所属する教職員、部活動指導員が引率するものとする。

※ 地域クラブ活動から参加する選手の大会参加については、クラブの代表者又は指導者が引率するものとする。

⑥ 合同チームによる参加

(大会登録可能人数が競技人数を下回った学校同士の編成を原則とする。)

※ 大会登録可能人数とは、部員として普段の活動はしているが、大会参加時は地域クラブから出場するなどの部員を含まない人数

⑦ 地域クラブ活動の参加資格の特例については、別紙とする。【参考資料】 6

⑧ 拠点校部活動の大会参加については、千葉県小中学校体育連盟「拠点校部活動参加規定」により、参加を認める。【参考資料】 7

【参考資料】 6 地域クラブ活動の参加資格の特例について

千葉県小中学校体育連盟印旛支部

◎ 地域クラブ活動に所属する中学生

- (1) 地域クラブ活動に所属し、千葉県小中学校体育連盟各支部の予選会又は各種目専門部により定められた予選会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 千葉県（印旛支部）小中学校体育連盟主催大会（総体・新人等）に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ① 千葉県（印旛支部）中学校総合体育大会、新人体育大会への参加を認める条件
 - ア 大会理念の遵守尊重

千葉県（印旛支部）小中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 年齢制限

生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している
(中学校に在籍している生徒であること)

ウ 参加対象生徒

地域クラブ活動に所属し、千葉県小中学校体育連盟の各支部予選会または各競技専門部により定められた予選会に参加を認められた生徒であること。

エ 団体登録

- 当該競技を管轄する千葉県の競技団体（協会・連盟）へ登録されており、千葉県または印旛支部の小中学校体育連盟に参加認定されていること。
- 千葉県（印旛支部）小中学校体育連盟種目専門部に大会参加費（徴収がある種目）を納入すること。

オ 活動状況の要件

活動にあっては日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者のもとに、適切に行われていること。

【学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン】（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁）発出の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

カ 大会運営への協力

千葉県（印旛支部）中学校総合体育大会及び本大会に関わる各支部（印旛郡内各ブロック）予選会、各種目専門部により定められた予選会などにおいて、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 重複参加の禁止

地域クラブ活動で千葉県中学校総合体育大会・関東中学校体育大会・全日本中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

ク 団体ごとのチーム数の制限

- 団体競技における地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする
(複数チームは参加できない)
- 地域クラブ活動同士による合同チームの参加は認められない。

ケ 登録地域と予選への参加（省略） コ 担当者の設置（省略）

② 千葉県（印旛支部）中学校総合体育大会、新人体育大会に出場した場合に守るべき条件

ア 開催基準・申し合わせ事項の遵守（省略）

イ 選手引率の責任

千葉県（印旛支部）小中学校体育連盟主催大会の大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万が一の事態に備え、障害保険等に加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

③ 千葉県（印旛支部）中学校総合体育大会、新人体育大会に参加を認めない場合

ア 千葉県（印旛支部）小中学校体育連盟主催大会の大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は、参加資格を認めない。

イ 認定後に虚偽が判明した場合は、参加資格を取り消す。

1 趣旨

参加を承認する精神は、在籍校に希望する部活動がないこと等の場合に、参加を希望する生徒を区市町村内の一つの学校が受け入れるものである。

区市町村もしくは県の教育委員会や中学校長会等が運動部活動に参加したい生徒の救済事業として推進する活動であり、勝利至上主義のための活動ではない。

2 実施大会

令和7年度以降の千葉県中学校総合体育大会

令和7年度以降の千葉県中学校新人体育大会

3 参加条件

- (1) 拠点校として、市町村教育委員会や支部小中学校体育連盟が承認したものであること。
- (2) 参加申し込みの手続は代表学校の校長が行う。
- (3) 拠点校の引率・監督は、拠点校の校長・教員・部活動指導員・適切であると校長が承認した外部指導者とする。
- (4) 拠点校部活動は1校として扱う。
- (5) その他必要な事項については、各種目専門部の決定によるものとする。

4 参加手続き（省略）

【参考資料】 8 「外部指導者のベンチ入りについて」の取り決め

千葉県小中学校体育連盟

「外部指導者のベンチ入り」については、平8年度第50回千葉県総合体育大会より「コーチ」という名称で導入することになりました。

つきましては、印旛支部としても下記のような条件の下で、「ベンチ入り」を導入することになりました。

記

- 1 ベンチ入りのできる種目 種目専門部の決定による。

(印旛地区の現状)	バスケットボール	ソフトテニス	バレーボール	卓球	野球	
	体操	ソフトボール	サッカー	剣道	バドミントン	陸上

2 外部指導者の要件

外部指導者とは、当該学校長が人格、指導面において優れていると認めた成人であり、学校の教育方針に基づいて顧問教師の指導計画に従い、顧問教師と協力して日頃から継続して指導にあっている者

3 外部指導者のコーチをしての大会参加条件

- ① 生徒の引率、監督は出場校の校長、教員とする。
- ② 校長が承認した者とし、大会要項に従い参加申し込みをした者。
- ③ 成人・・・20歳以上の社会人、大学生（短大、専門学校）とする。
- ④ 複数の学校のコーチとして大会に出場していない。
- ⑤ 他校の教員、職員でないこと。
- ⑥ ベンチには当該校の監督と一緒に入り、原則的に単独でのベンチ入りは認めない。
- ⑦ コーチの出場に係る費用あるいは安全対策については当該校の校長の責任において行うものとする。
- ⑧ コーチの大会役員（運営委員、審判員）への協力は認めない。

4 大会参加の申請及び承認について

- ① 大会要項に外部指導者（コーチ）のベンチ入りの資格、任務を明記する。
- ② 申込用紙等に外部指導者（コーチ）の氏名、年齢、性別等の欄をつくり、そこに記入し、学校長の職印が押印されたことで申請されたものとする。
- ③ 上記 3 の①～⑧までの条件が満たされたことを専門部長が確認し、大会参加を認める。
- ④ 不正が発覚した場合の処理は各専門部に一任する。

【参考資料】 9 外部指導者による休日部活動指導中における生徒の緊急対応発生時連絡体制

部活動顧問が現場にいる場合は、学校の緊急連絡体制により対応することができるが、外部指導者のみで指導にあたっている際に、緊急対応が必要となった際には、速やかな連携体制により対応が図れることが重要となる。

この連絡体制については、関係者全員で共有する必要がある。

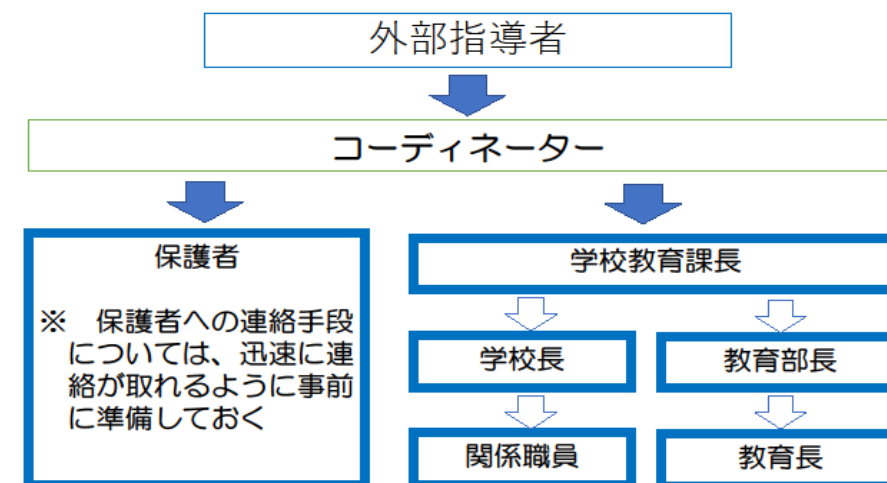
特に、保護者への連絡方法については、学校、外部指導者、コーディネーターで共有しておき、速やかに連絡が取れる体制を構築しておく。

外部指導者による休日部活動指導中における 生徒の緊急対応発生時連絡体制

部活動顧問が現場にいる場合は、学校の緊急時連絡体制によるものとする。
ただし外部指導者からコーディネーターへの連絡は必須とします。

- ① 救急搬送が必要な案件 ② 通院が必要と思われる怪我等
- ③ 熱中症（特に集団での発生） ④ 交通事故
- ⑤ 落雷・突風・集中豪雨等の自然災害発生 ⑥ 報道発表の可能性のある事案
- ⑦ その他、重篤と思われる事故・事件

- 全て時系列で記録
- 自然災害については、生徒の被害の有無に関わらず直ちに報告を
- 救急搬送の判断については迷うことなく一報



【参考資料】 10 休日部活動カレンダー

市内3中学校の、学校行事・各種大会関係等を一覧にまとめ、各部活動の練習日と外部指導者参加可能日を調整する。

R7 富里市 休日部活動カレンダー（10月） 予定・指導者一覧表									
月	日	曜日	小中体連・協会主催 各種大会	富里中		北中		南中	
				指導者	学校行事、活動内容、練習試合	指導者	学校行事、活動内容、練習試合	指導者	学校行事、活動内容、練習試合
10	1	水			①全校評議会(前期最終)		第1回選挙管理委員会		短縮日課、相互授業参観 選挙リハーサル 補助簿提出完了+J4:J25
	2	木			①企画会議		職員打ち合わせ 生徒指導部会 学級優先日		短縮日課 相互授業参観 生徒会役員選挙 最終下校16:45開始
	3	金			①生徒会役員選挙（5・6校時）		生徒会役員選挙公示 立候補者募集期間（7日13:00まで）		相互授業参観
	4	土	柔道部 新人戦	野球: 卓球: 陸上競技: 柔道:		剣道:		野球: 陸上競技:	
	5	日	柔道部 新人戦						